

重機に挟まり

点検・整備時は
エンジン・電源を切ってから行いましょう

作業中 重機・農機・鋼材…『挟まれ』事故に注意しましょう！

鋼材の積み降ろし作業中の…『挟まれ』事故に注意しましょう

重機の間に…首から下が挟まり 車両整備業の42歳男性死亡

キャリアダンプの修理中
何らかの原因でダンプが動き出し
付近に止まっていた重機との間に挟まれ

2025/5/20(火)

20日午前2時半ごろ、関係者から「車両整備業の男性（42）がまだ帰宅してこない、連絡が取れない」と警察に通報がありました。

警察は同日午前8時ごろ、苫小牧市にある建設重機のレンタル会社の敷地内で男性を発見。

男性は、大型重機と小型重機の間に首から下が挟まった状態で、その場で死亡が確認されました。

男性は、この会社から重機の修理依頼を受けて、作業していたということです。

当時、キャリアダンプの修理作業をしていましたが、何らかの原因でダンプが動き出し、付近に停車していた搭乗式清掃機の間に首から下が挟まれたとみられています。

警察によりますと、防犯カメラの映像などから男性は当時1人で作業をしていたとみられ、警察が事故の原因を詳しく調べています。